



## Asian Productivity Organization “The APO in the News”

Name of publication: Nikkan Sangyo Shimbun (4 February 2016, Japan)

Page: 1



馬田新会長

会長に馬田氏  
緑の生産性  
諮問委員会  
国際機関・アジア生  
産性機構（APO）は  
3日、同機構の組織で  
ある「緑の生産性諮問  
委員会（GPAC）の  
第14回会合をリーガル  
ロイヤルホテル東京で  
開き、同日付で同委員  
会の第6代会長に馬田  
一副会長（JFEBホー  
ルディングス相談役）  
が就任した。任期は2  
年。北山禎介会長（三  
井住友銀行会長）は顧  
問に就いた。

APOは緑の生産性（GP）事業を立ち上げ、APO加盟国の生産性向上と環境保全の同時達成を目指し、啓蒙や実証、普及など各事業を推進している。GPACはAPO活動を支援することなどを目的に設置している。馬田新会長は、「アジ

アでは今後ますますの経済発展が予想されるが、それに伴ってエネルギー使用量拡大、CO<sub>2</sub>排出量増加という問題に直面し、これが成長の妨げ、制約になる可能性がある。日本は世界最高水準の環境技術を持っており、アジア諸国の温室効果ガス削減に貢献し、環境制約を感えた持続的発展が続けられるよう支援することが重要だ。緑の生産性諮問委員会の活動に産業界も積極的に関与して、アジアの持続的な発展に寄与する必要がある。会長になって、責務の大きさを痛感している。この活動に力を入れていきたい」とあいさつした。

(日刊産業新聞 2016年2月4日付 1面)